

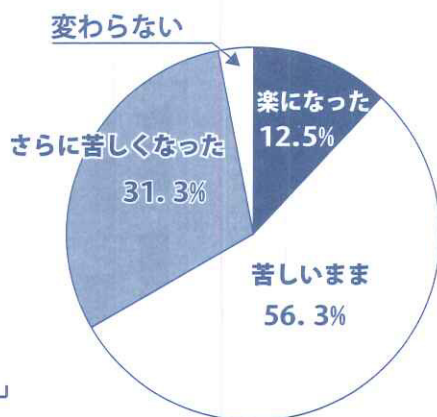
「日本共産党に聞いてほしい」「政治を変えてほしい」 みなさんの声にこたえて 全力をあげます

日本共産党

国政でも
市政でも



Q. 暮らし向きは？



あ

◆「子ども医療費助成が一番必要な時期に切れる。せめて中学校卒業までは」
(湊町・40代女性)

◆「国保料が年間50万かかるのは収入に対して厳しい。介護保険料も約10万円かかるのでさらに生活を圧迫している」
(佐野台・70代男)

あ

◆「年金は減額されているのに物価はだんだん値上がり始めている」(下瓦屋・60代女性)
◆「景気は回復したと世間には言いますが我が家の収入は変わらず。子どもが入学・入園するのでこれから出費だけが増えます」
(南中安松・30代女性)

**アンケートへのご協力
ありがとうございます**

日本共産党泉佐野市委員会が実施した「市民アンケート」に約600通の回答が寄せられました。アベノミクスの恩恵はなく87・6%の方が、暮らし向きは「苦しいまま」「苦しくなった」と回答。「市政に望むこと」の第一位は「福祉の充実」です。共産党と異なる見解や批判をもつ方からも「共産党に聞いてほしい」と、さまざまな声が寄せられています。日本共産党は、この声にこたえて国政でも市政でも政治を変えるために全力をつくします。

暮らしと子育て優先

**まともな自治体の姿を
とりもどしましょう**

**市民の願いと良識を押さえつける
冷たい市政にきっぱり反対!!**

4人家族で所得300万円の世帯の泉佐野市の国保料は府内4番目に高く、介護保険料も高い方から6番目、子どもの医療費助成も近隣市から遅れています。一方で、カジノ誘致など相変わらず無謀な開発計画に貴重な税金をつぎ込んでいます。日本共産党は、市民の願いと良識を市政にとどけて、市民不在の市政にきっぱり反対してがんばります。



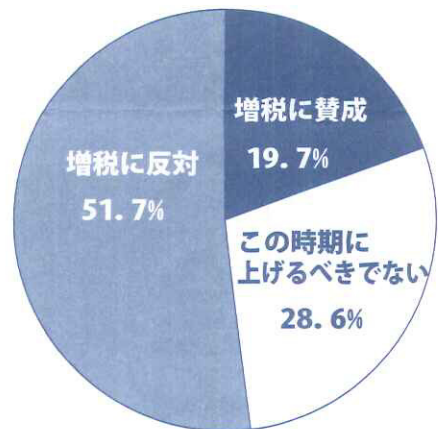
消費税増税

**だまっていたら10%!
いま怒りの声をあげよう**

**消費税増税を強行した
自民・公明・民主の
責任は重大
―市議選で増税勢力に審判を**

安倍自公政権は消費税8%への増税を強行しました。他方、大企業には復興特別法人税廃止のサービスです。だまっていたら来年には10%です。市議選でも「増税反対」の怒りの声をぶつけましょう。日本共産党は、増税ストップの先頭に立つて頑張ります。

消費税増税
どう思いますか？



◆「せめて食料品は税金を上げないで。年金生活で4月からまた生活が苦しくなる」
(葵町・70代女性)

◆「アベノミクスは下までいっていない。今やるべきでない」
(鶴原・70歳以上男)

あ



高道イチロー

元・市会議員

千代松市政は、「カジノ」「飼育犬税」「市名売却」など思いつき先行の市政で、市民の批判が広がっています。自治体の一番の仕事は市民の暮らしを守ることです。私は、税金のムダ遣いや暴走を厳しくチェックして、福祉の充実にがんばります。

ブログ・ツイッター
高道イチロー 検索



山下ゆみ

市会議員

厳しい財政状況の中でも4年前にお約束した子どもの医療費助成の拡充を実現させることができ、中学校給食も来年度実施予定です。市長の「はだしのゲン」回収問題は全国から批判されました。私は、市民の声がいかされる当たり前の市政、市民が主人公の市政へ全力を尽くします。

ブログ・ツイッター
山下 ゆみ 検索

略歴

1958年泉佐野市生まれ。府立岸和田高校、大阪市大II部卒。泉佐野市役所勤務。泉佐野市職員労働組合委員長など歴任。元泉佐野市議。現在、党阪南地区常任委員

略歴

1961年東大阪生まれ。府立高津高校、大阪市大卒。いずみ市民生協東佐野支部委員長、新婦人泉佐野支部長など歴任。現在、泉佐野市議会議員、党阪南地区委員。

泉佐野民報

2014年4月 No.409

発行：日本共産党泉佐野市委員会
Tel. 462-1771 FAX. 462-2794

※日本共産党泉佐野市委員会は、次の政策を発表しました。